



ひろせっ子たより

令和6年度 豊岡南小学校 学校だより 第11号

令和7年1月31日発行

あいさつをとおして 他者とかわる

学校は、同年齢・異年齢の子供たちが集団で過ごすことをとおして、知育・徳育・体育の側面から全人的な成長を促す場所です。そこには、子供同士・子供と教師の間で、多くの「かかわり」が生まれ、つながりが広がっています。「かかわり」は、主に言葉を介して行われます。今、学校で推進している「あいさつ」は、言葉をとおして他者と「かわる」ことで、互いの関係をより円滑にすることもねらいとしています。

今回の会礼では、校長から始業式の話（あいさつ）を受けて、職員へのアンケートの結果を紹介しながら、子供たちにあいさつに対する意識をさらに高め、全校に広めていくことについて話がありました。

～会礼での校長の話～

ひろせっ子のみなさん、こんにちは。

3学期の始業式で私から「あいさつ名人」のお話をしました。

覚えていますか。お話をした次の日から、あいさつの声が、

ひときわ大きくなったり、高学年だけでなく、低学年、中学

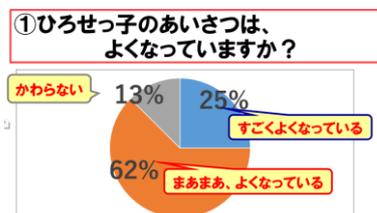
年でもストップ会釈をしてくれたりする人が増えてきました。すごく嬉しいです。言われたことをスポンジのように吸収して、あいさつについても、素直にやってみよう、頑張ろうとする気持ちがとてもステキです。さすが、ひろせっ子です。



でも、そう思っているのは、私だけかもしれない…とあって、先生方全員にあいさつアンケートをとってみました。

①「ひろせっ子のあいさつは、よくなっていますか？」という質問に対し、

- ・「すごく、よくなっている」と答えた先生の割合は、25%
- ・「まあまあ、よくなっている」と答えた先生の割合は、62%
- ・「変わらない」と答えた先生は13%でした。



さらに、②「これからどうなっていくとよいですか？」と聞くと、「まだまだ盛り上げていきたい。ひろせっ子の本気がみたい。ひろせっ子なら、まだまだできるはず。」といった意見がたくさん寄せられました。

ここで、皆さんにも4つ質問します。自分で考えて手を挙げてください。

- ①「自分は、あいさつやストップ会釈を頑張っているよ」という人、手を挙げてください。
(全体の3分の2ぐらいの子供が手を挙げました)

②「僕、私のクラスは、あいさつがよくなる。頑張っている人がたくさんいる」と思う人、手を挙げてみてください。

③「僕・私の通学班のグループは、あいさつがよくなる。頑張っている人がたくさんいる」と思う人、手を挙げてみてください。



④「自分のあいさつ、ひろせつ子全体のあいさつをもっとよくしたい」と思う人、手を挙げてみてください。（④の質問の時には、ほとんどの子供が勢いよく手を挙げていました）

これは楽しみです。まだまだ盛り上げていきたいと思っている先生たちと同じ気持ちですね。

「あいさつを盛り上げるために、何か良い作戦はありますか？」と先生たちに相談して、こんなポストを作ってみました。

それは『あいさつ名人 しょうかいポストです』

今、あいさつ名人は、始業式で紹介した4人ですが、先生方からも、あいさつ名人に推薦したいという人が挙がってきます。皆さんも教室や通学班の中で、この人は、いつもあいさつを頑張っているな、見習いたいと思う人を見つけ、「あいさつ名人しょうかいポスト」に入れてください。



あいさつが得意な人もいれば苦手な人もいるでしょう。今まで声が出なかった人が声を出してあいさつをするようになった…とか、今まで下を向いていた子が相手の目を見てあいさつをするようになった…とか、先生たちに見つけられない小さな友達の頑張りの、ポストで紹介してください。

（ここでどんな風にかいたらよいか、校長から説明がありました）

先生方を含め、たくさんの人から紹介を受けた人は、第5号、第6号、…のあいさつ名人として、放送で紹介をしていきたいと思えます。

最後に、あいさつ名人に近づくヒントを2つ伝えます。

① プラスお名前あいさつ作戦

・あいさつ名人第1号で紹介した子は、朝会うと、「校長先生、おはようございます。」と相手の名前を言ってあいさつをしています。相手の名前を先に付けるのも、名人への近道かもしれません。

② ハイタッチ作戦

・先生方や仲の良い友達には、手を上げてハイタッチをしながらあいさつをすると、気持ちが通じ合えたようで嬉しくなります。きっと、あいさつの声も元気になって、相手の心に届きやすくなるでしょう。

いつでも・どこでも・誰にでも、相手の心に届くあいさつを意識していきましょう。

翌朝、2年生の子供たちがさっそく「あいさつ名人しょうかいカード」を書き、ポストに入れていました。自分たちの思いを素直に表そうとする、ひろせつ子の姿をうれしく思いました。

